

横河マニュファクチャリング
事業所案内





私たちの 工夫が詰まった製造現場、 誠心誠意向き合うものづくりを お見せします

横河マニュファクチャリングでは、社会インフラを支える施設や設備で使われる製品を作る使命を担い、品質・納期・原価の改善に向けて日々探求しています。廃棄物の削減、情報セキュリティの強化、デジタルトランスフォーメーション、カーボンニュートラルの推進など、従来のやり方では通用しない様々な要求や課題にも取り組んでおり、製造現場にはそれらを解決・実現するべく練られた工夫が多々あります。横河マニュファクチャリングは、高精度、高信頼性と称される製品を作り続けることはもちろん、ものづくりの姿としてリーディングカンパニーでありたいと願っています。



Topic
1

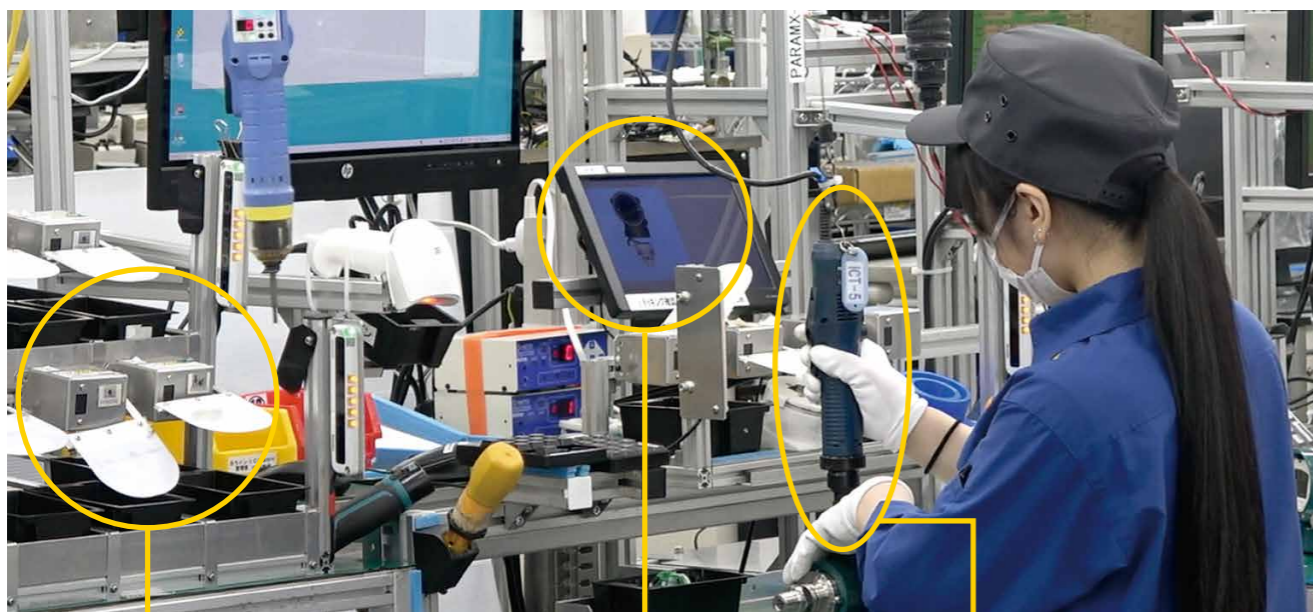
部品の取り違いによる品質不良ゼロ YOKOGAWA流組立DX

組立生産において品質低下の要因には、部品を取り違える、手順を間違えるなど、人的要因があげられます。当社の組立工程では、それらを防止する様々な工夫が見られます。以下の例では現場から出た声（作りにくさ、間違いやすさ、悩み）をもとに経営と現場が一体となって改善を進め、部品の取り違いや手順を間違える要因の品質不良がゼロになり、二者検査を廃止できました。



QRコード(二次元コード)

部品や台車に貼付された QR コード。読み込むことで取りそろえられた部品の正しさや、作るべき手順が分かる。センサの幅が違う、規格が異なるなど、理論上 10 の 27 乗通りある多様な仕様の製品を間違わずに作るにはこの IT 技術が欠かせない。



ピッキング

細かい部品が入ったケースには簡易なフタがある。QR コードを読み込ませると、とるべき部品のケースのみ開き、取り違えを防ぐ。

手順書

QR コードの照合によって数ある手順書の中から今作っている仕様に適した手順書が表示される。

電動ドライバー

トルクが管理されていて手順通りの利用でないとドライバーが動かさない。後工程に不良品を流さない仕組み。

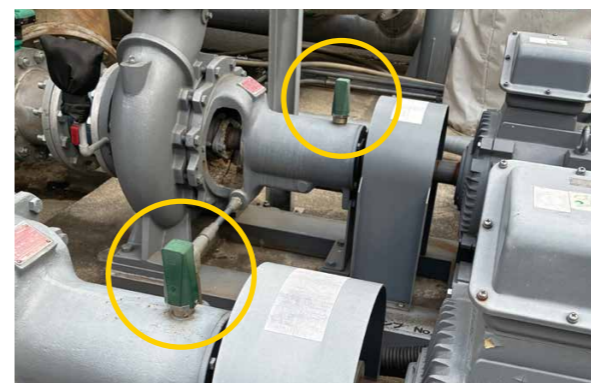
Topic
2

工場で実際に使われている YOKOGAWA製品の様子もお見せしています

新たなセンサやシステムの導入に慎重になるのは当然のこと。当社ではそんなお客様に少しでも安心して製品をご購入いただけるよう、自社工場でも YOKOGAWA 製品を使用しています。工場見学では実際に製品を導入したリアルな製造現場の使い方や声をご紹介します。

産業用IoT無線ソリューション

冷却ポンプ設備の異常予兆監視。
装置のいつもと違う状態を検知し、保全に役立てる。



導電率計・PH計・溶存酸素計

工業用の水質監視・管理。基準値が満たされた水が各工程に供給されているかを監視する。



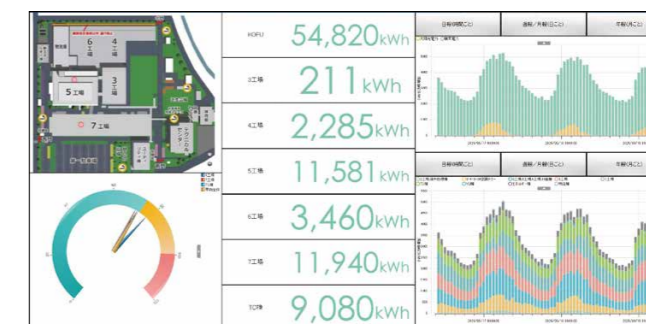
制御システム

地下水と上下水道から工場へ配水する割合や空調を自動で制御し続ける。



消費電力監視システム

建屋ごとに消費電力を監視。細分化されていることでどの設備で電力が使われているのかを特定しやすい。



甲府事業所

KOFU FACTORY



YOKOGAWA グループ従業員約 900 人が働く一大製造拠点です。本社からのアクセスが良い山梨県甲府市の国母工業団地に位置し、テーブルの上に乗るくらいのサイズのフィールド機器、分析計、測定器を生産しています。

事業所MAP



A 製品や組立ラインの模擬設備などを展示しているショールーム

✓ 主力の製品差圧・圧力伝送器を生産しています。生産台数が多いため自動化が最も進んでいます。生産ラインの構築にあたっては高い品質を実現するために設計・プログラムを内製しているという特徴もあります。

✓ 生産ラインが「省エネ大賞」を受賞するなど、省エネ、省資源、有害化学物質削減などの環境への取り組みが盛んです。エネルギーの原単位管理、送水ポンプの省エネ、設備の稼働率支援などの自社商材を使って改善成果を上げているのも特徴です。

✓ 自社製品の修理・校正施設を設置しており、電気・圧力・流量・時間について、Japan Calibration Service System (JCSS：計量法校正事業者登録制度)の事業者に登録されています。

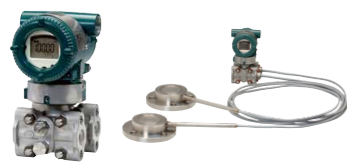


B 受注台数のばらつきを平準化し、ICT活用によるタクトタイム生産を行う組立ライン



C 省人化と省エネを同時に実現した機械加工自動化ライン

主な生産品



差圧・圧力伝送器



無線湿度/振動/圧力センサ



ミックスドシグナル
オシロスコープ



無線差圧・圧力伝送器



光ファイバ温度センサ



ジルコニア式酸素濃度計



光スペクトラム
アナライザ



D 技能五輪に向け製造技術を磨く五輪教室



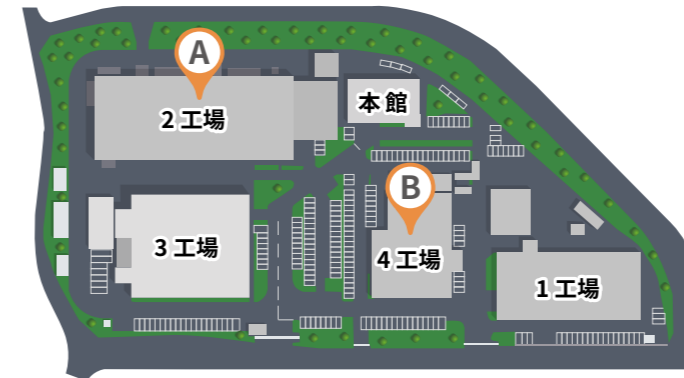
E YOKOGAWA 製品を使用した計測・制御が見られるエネルギー棟

小峰事業所

KOMINE FACTORY



事業所MAP



東京都あきる野市の小峰工業団地に位置し、クレーンで持ち上げるような大きなサイズの分析計や装置を生産しています。これらの製品の多くはお客様の要求仕様に合わせた一品一様のもので作りが求められます。



A 高技能者による一品一様の切削・溶接・曲げが行われる加工ライン

✓ 板金の切断・穴あけ・曲げ・溶接などの加工工程を外部業者に委託する企業が多いなか、これらの工程を幅広く手掛けています。これによって各工程の品質を一定に管理し、製品の安定供給と高い信頼性を実現しています。

✓ ガスクロマトグラフの事業活動においては、生産の最適化だけでなく、前工程の開発・販売・調達と、後工程の出荷・物流も含めたサプライチェーン全体の最適化で成果を上げているのも特徴です。

✓ おいしい水を各家庭にとどめるために役立つ、濁度計や残留塩素計をはじめ、電気やガスなど生活に必要なものを計測・分析するための製品を多く生産しています。



B 放射線源規制に対応したオンライン厚さ計生産ライン



B 全注文がカスタマイズ仕様のガスクロマトグラフ生産ライン

主な生産品



プロセスガスクロマトグラフ



高感度透過散乱形濁度計



無試薬形遊離塩素計



抄紙機・塗工機測定制御システム



レーザーガス分析計



電池電極専用オンライン厚さ計



B 匠が作業する液サンプリング装置のセル生産ライン



B 受注時期偏重を平準化したスタンションライン

駒ヶ根事業所

KOMAGANE FACTORY



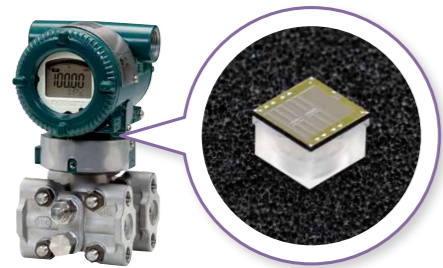
自社製品に使用する半導体圧力センサを生産しています。ここで生産されたセンサはフィールド機器や測定器向けとして甲府事業所に出荷されます。水がきれいな長野県上伊那郡宮田村に位置しています。

✓ 完成するまでに何日もかかる半導体製造では、不良品と原因の因果関係を特定することが困難です。駒ヶ根事業所ではAIを使用して全工程のデータを多次元解析、品質とIoTデータとの因果関係を発見し、改善に役立っています。

✓ 多くの電力を必要とする半導体製造用のクリーンルームがあるため、省エネの改善活動が盛んです。センサを設置してデータを集め自社のAIを使って液化石油ガス(LPG)の使用量を高い精度で予測することに成功、さらに自社のAI制御を導入し、エネルギー削減の成果を上げました。

✓ 空調、純水、ガス、圧縮空気、電力、LPGなどを設備管理会社ではなく社員が管理しています。これにより事業活動とインフラ環境を連動させたより効果的な改善活動に取り組んでいます。

主な生産品

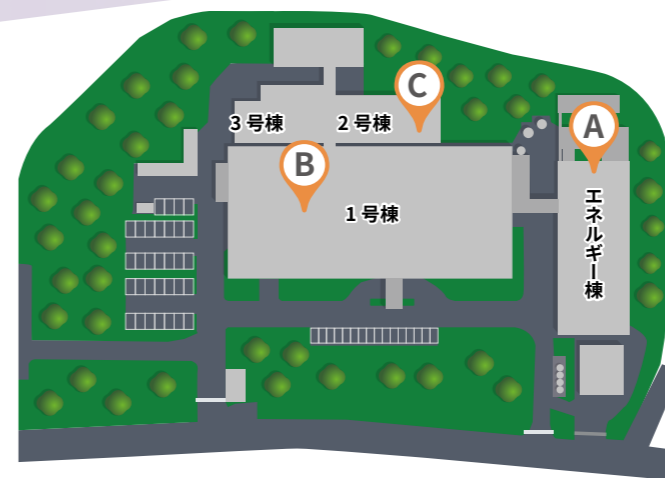


半導体圧力センサチップ



水圧計

事業所MAP



A pH計による排水処理水質監視・制御



A 流量計による冷却水流量監視・制御



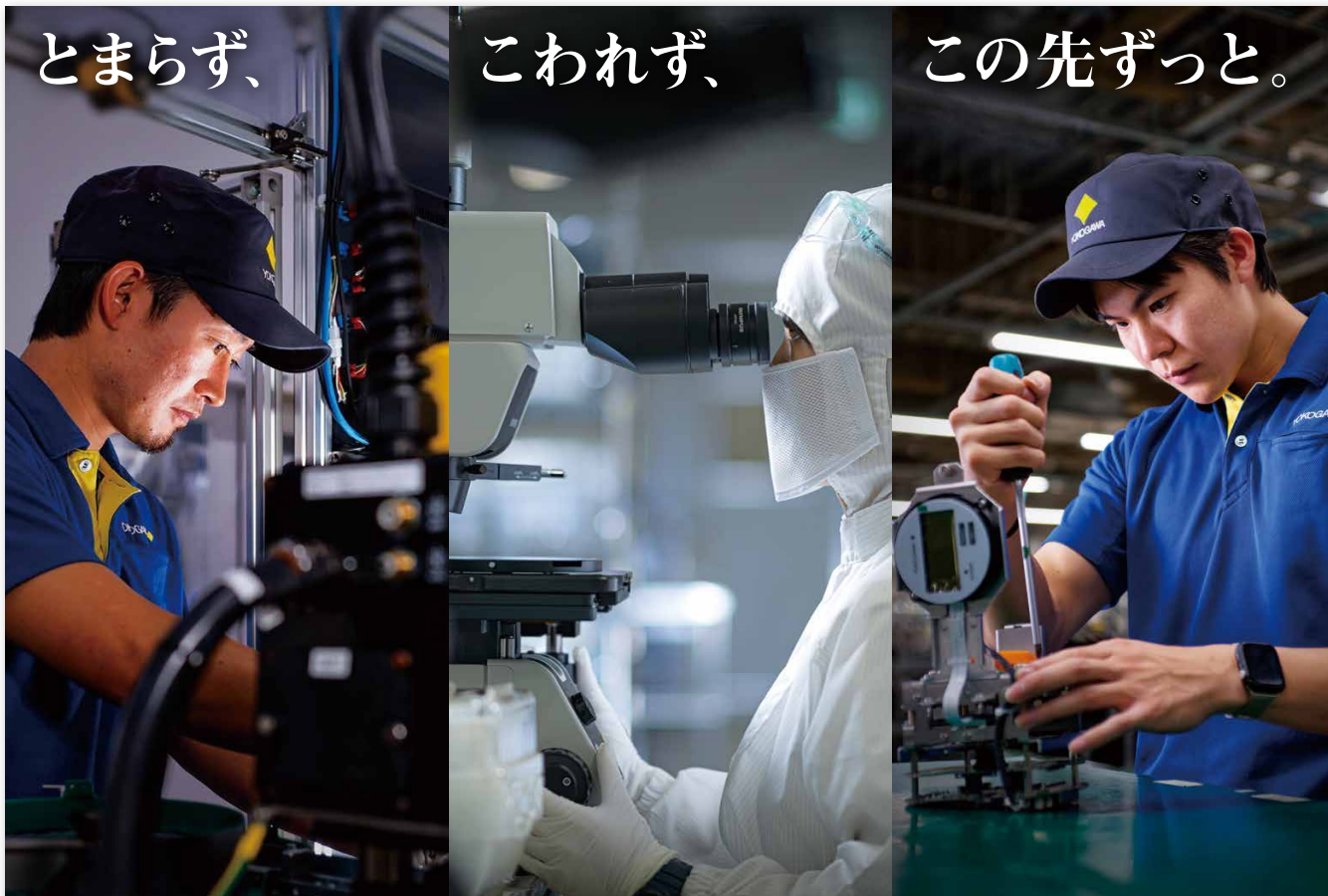
B 半導体センサの基本動作を左右する接合工程



B 伝送器による排気圧力監視・制御



C 半導体に重要なヨークの組立工程



ものづくりの価値、ここから。

本文中に使用されている会社名、団体名、商品名およびロゴ等は、横河電機株式会社、各社または各団体の登録商標または商標です。

横河マニュファクチャリング株式会社

〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32
お問い合わせは、下記URLからお願いします。
URL : <https://www.yokogawa.com/jp-ymg/>



記載内容はお断りなく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
All Rights Reserved, Copyright ©2026, Yokogawa Manufacturing Corporation.

[Ed:01/d]

Printed in Japan, 605(AZ)